

## ◆神奈川県糖尿病協会 患者会実態調査◆

- ・調査期間：平成 25 年 7 月～8 月
- ・調査表配布数（対象患者会数）：62 施設
- ・調査表回収数：38 施設（回収率 61.3%）

	配布数(枚)	回収数(枚)	回収率(%)
神奈川県全体	62	38	61.3
横浜地区	23	10	43.5
川崎地区	14	10	71.4
湘南地区	13	12	92.3
相模原地区	5	4	80.0
県央地区	4	2	50.0
横須賀地区	3	2	66.7

## &lt;会員数&gt;

10 名以下	8
11～30 名	14
31～50 名	9
51 名以上	6
未記入	2

## &lt;年会費&gt;

0 円	1
2000 円～3000 円未満	9
3000 円～4000 円未満	17
4000 円～	9
未記入	3

## &lt;主な行事&gt;

1. 総 会	開催する 20	開催しない 13	無回答 5
2. 勉強会	開催する 25	開催しない 9	無回答 4
	1 回: 9   1～2 回: 1   2 回: 6   3 回: 3   4 回: 1   6 回: 1 7 回: 2   10 回: 1   13 回: 1		
3. 調理実習・ 食事会	開催する 25	開催しない 9	無回答 4
	1 回: 14   2 回: 5   3 回: 1   4 回: 1   6 回: 1   8 回: 1   10 回: 1 13 回: 1		
4. 歩行会	開催する 21	開催しない 13	無回答 4
	1 回: 13   2 回: 5   1～2 回: 2   12 回: 1		
5. 旅 行	開催する 10	開催しない 24	無回答 4
	1 回: 8   2 回: 2		
6. 会 報	発行している 13	発行していない 21	無回答 4
	1 回: 2   2 回: 3   3 回: 4   4 回: 3   6 回: 1,		
7. その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院主催の行事に参加</li> <li>・ クリスマス会等</li> <li>・ 患者体験発表</li> <li>・ 卓球教室(2～3 回/月)</li> <li>・ ボウリング会(1 回/月)、</li> <li>・ 囲碁教室(1 回/月)</li> <li>・ 神糖協主催行事への参加</li> <li>・ 茶話会</li> </ul>		

### ＜運営の特色＞

- ・ 歴史が長い
- ・ グットコントロール表彰制度
- ・ ウォークラリーコース案内冊子の作成
- ・ 講演だけでなく体操、血糖測定、弁当作りなどを取り入れた勉強会の実施
- ・ 栄養科で運営している
- ・ 年に1回の旅行を、病院職員の旅行と同時開催にした
- ・ 旅行中の食事は各自自由とし、勉強の機会としている
- ・ 他県からも入会できる
- ・ 個人患者会を発足した
- ・ 非会員の患者にも参加を呼びかけ、体験型学習会を開催している
- ・ 「さかえ」の購読のみで活動していない。今後、患者会を発足する予定
- ・ 3病院で共同運営し、持ち回り幹事方式としている
- ・ 会員数減少のため実質的な活動はしていないが、再開の予定もない
- ・ 試食会と勉強会を年3回実施している

### ＜運営で困っていること＞

- ・ 長く続けられる食事療法や運動療法の具体例を知りたい
- ・ 新規会員の減少
- ・ 会員の減少と高齢化
- ・ 理事希望者の減少、後継者不足、役員の高齢化
- ・ 病院側の理解が得られない
- ・ 職員(栄養士)主導で運営している
- ・ 職員のみで運営している
- ・ 患者会の活性化方法
- ・ 役員が会長のみ1名しかいない
- ・ 前任の会長が亡くなってから、運営が滞っている
- ・ 年会費を徴収しづらい
- ・ 行事参加率の低下
- ・ 職員主体で運営しているため、今後が不安

### ＜会長会で検討してほしいこと＞

- ・ F Bやツイッターを含むネット利用の可否
- ・ 日糖協への名簿公開の可否
- ・ 金銭面やスタッフなど、病院の協力体制はどのようになっているか
- ・ 患者会の本来のあり方について
- ・ 近隣の患者会との情報共有について